

コープこうべ環境保全のあゆみ

| | 社会の動き | コープこうべの考え方や体制づくり | くらしの見直し活動や地域での活動 | 商品開発・普及、包材削減の取り組み | リサイクルの取り組み | 事業活動から発生する環境負荷削減の取り組み | |
|------|---------------------|--|--|--|--|--|--|
| 70年代 | 1971 | 環境庁設置 | | | | | |
| | 1972 | 国連人間環境会議 | | | | | |
| | 1975 | | | | | 空ビン回収システムを整備 | |
| | 1977 | | | | 根菜類13品目のトレイ包装を廃止 | | |
| | 1978 | | | 買い物袋再利用運動を開始 | <ul style="list-style-type: none"> 食品容器包装フィルムを塩ビからポリエチレンに変更 全店舗の野菜・果物売り場でノートレイを実施（一部品目を除く） | | |
| 1979 | 滋賀県「琵琶湖の富栄養化防止条例」公布 | | | | | | |
| 80年代 | 1981 | | | | <ul style="list-style-type: none"> 有リン洗剤の取り扱いを中止 せっけんキャンペーンを開始 卵パックを塩ビからポリエチレンに | | |
| | 1982 | | | 排水チェック活動を開始 | | | |
| | 1984 | | | | | 全店でボタン電池の回収を開始 | |
| | 1986 | | | 第1回琵琶湖親子見学会を実施 | | | |
| | 1988 | | | | タルク入りトレイ(CTFトレイ)の導入 | | |
| 1989 | フロン全廃宣言採択(ヘルシンキ会議) | <ul style="list-style-type: none"> 総代会で「くらしの見直し」と地球環境を守る取り組みを強める」特別決議を採択 環境問題対策会議を設置 | | | | 食品工場にコジェネシステムと排水処理・有効利用設備を導入 | |
| 90年代 | 1990 | | | コープの環境月間スタート | <ul style="list-style-type: none"> 環境統一マーク商品の供給を開始 水畜産トレイ包装商品の袋包装への切り替え開始 フロンガス使用のスプレー式商品の取り扱いを中止 | 牛乳パックリサイクルが本格的にスタート | <ul style="list-style-type: none"> チラシ、包装紙、コピー紙、レシートなどの再生紙化を実施 業務用コンピューター用紙などの回収を開始 |
| | 1991 | | 環境問題推進室設置 | 買い物袋再利用運動から買い物袋持参運動に | <ul style="list-style-type: none"> フードブラン第1号商品開発 環境統一マーク商品にサブマークを導入 | <ul style="list-style-type: none"> 飲料用アルミ缶、スチール缶、トレイ、ペットボトルのリサイクル開始 クリーニングコーナーのハンガー回収を開始 | |
| | 1992 | 環境と開発に関する国連会議(地球サミット)開催 | | <ul style="list-style-type: none"> 環境測定活動スタート 公益信託「コープ環境基金」を設立 | | | |
| | 1993 | 環境基本法成立 | | | | | 生産事業部がタービンで自家発電開始 |
| | 1995 | 容器包装リサイクル法成立 | <ul style="list-style-type: none"> 環境マネジメント・環境監査システム本格スタート 組合員の環境委員会発足 | 買い物袋持参運動拡大(必要な方は1袋5円で購入いただく方式に) | | リサイクル推進功労者表彰で「通産大臣賞」を受賞 | 店舗の生ゴミを回収し堆肥を作る実験スタート |
| | 1996 | ISO14001が発効 | 総代会特別決議として「環境憲章」を採択 | | <ul style="list-style-type: none"> 冷蔵庫からのフロン回収を開始 通いコンテナ導入実験を開始 | <ul style="list-style-type: none"> リサイクル制服を採用 タルク入りトレイの再生原料を利用した買い物かご導入(~2002) | |
| | 1997 | 地球温暖化防止京都会議(COP3)開催 | 環境報告書が環境アクションプラン大賞(環境庁長官賞)受賞 | | 小型焼却炉取り扱い自粛 | コープミニ全店で5品目回収開始 | 芦屋市、尼崎市、伊丹市の店舗の魚箱リサイクル開始 |
| | 1998 | 家電リサイクル法成立 | コープ武庫之荘ISO14001取得 | コープグリーンロード運動をスタート | コープラップ(塩化ビニリデン製)取り扱い中止 | | <ul style="list-style-type: none"> コープ士づくりセンター完成(全店舗にてゴミの計測開始) (有)みずほ協同農園発足 ディーゼル車のガソリン車への切り替え完了 地球温暖化防止活動大臣表彰(低公害車部門) |
| | 1999 | | <ul style="list-style-type: none"> 総合品質管理室設置 食品工場ISO14001取得 | | 塩素系の食品ラップの取り扱い中止 | | エコファーム施設の完成 |

| | 社会の動き | コープこうべの考え方と体制づくり | くらしの見直し活動や地域での活動 | 商品開発・普及、包材削減の取り組み | リサイクルの取り組み | 事業活動から発生する環境負荷削減の取り組み | |
|--------|-------|-------------------------------------|--|---|---|----------------------------|---|
| 2000年代 | 2000 | ・循環型社会形成推進基本法が成立 ・食品リサイクル法が成立 | 全事業活動でISO14001取得 | ・虹っ子「エコチャレンジプログラム」をスタート ・マイかご、無料レンタル袋制度の導入 | 着物リサイクルショップ「結」スタート | 協同購入の商品情報紙「めーむ」の回収をスタート | |
| | 2001 | 環境庁が環境省となる | 第一次環境中期計画策定 | | | 協同購入で卵パック回収をスタート | ・エコファームを本格オープン ・協同購入センター加古川にLPGスタンド設置 |
| | 2002 | | ・食品工場ISO14001更新 ・環境推進室設置 | ・エコファームでマイファーム、エコファームクラブ開始 ・炭素税に対する見解まとめる ・環境学習ボランティア活動開始 | 食の環境配慮基準策定 | | ・本部エコワーキングスタイル運動開始 ・「第8回全国環境保全型農業推進コンクール」の大賞受賞（みずほ協同農園） |
| | 2003 | | 全事業でのISO14001の更新 | ・虹っ子エコ&フードチャレンジプログラムスタート ・コープEARTくらぶが2カ所で立ち上がる | | 協同購入で卵パック回収を休止 | 食品工場の廃棄物処理設備完成 |
| | 2004 | | 第二次環境中期計画策定 | ・環境省の「地球環境美化功績賞表彰」受賞 ・電気削減運動を開始 | | 協同購入で卵パック回収を再開 | ・コープこうべの自主行動計画策定 ・農林水産省の「2004年度バイオマス利活用優良表彰」でバイオマス活用協議会会長賞受賞 |
| | 2005 | 京都議定書発効 | ISO14001の環境マネジメントシステムを食品工場と統合 | エコチェックキャンペーン全地域で展開 | ・(有)みずほ協同農園の大根が「三木市議会議長賞」受賞 ・フードプラン管理規定の策定 | 協同購入・個人宅配の配送時に使用する内袋回収スタート | ・食品工場のバイオマス利活用の取り組みが「ひょうごバイオマセコモデル」第1号に認定 ・ライトダウンキャンペーン6店舗で試行 |
| | 2006 | | 全事業活動でのISO14001更新 | レジ袋のレジ精算スタートに向け、8店舗で先行実施 | | 協同購入・個人宅配の帳票袋回収スタート | ・ライトダウンキャンペーン全店規模で実施 ・コープ土づくりセンターと子会社の(株)協同食品センターが「平成18年度ひょうごバイオマセコモデル」に認定 |
| | 2007 | | ・総代会で「マイバッグ運動の推進とくらし見直しに関する」特別決議採択 ・第三次環境中期計画策定 | ・レジ袋のレジ精算、食品を扱う150店舗で実施 ・容器包装3R推進環境大臣大賞最優秀賞受賞 | コープスお買い物バッグの開発 | | |
| | 2008 | ・京都議定書第一約束期間スタート ・G8環境大臣会合が神戸で開催 | | ・組合員から募集したエコメッセージをG8環境大臣会合に合わせて発信 ・兵庫県、西宮市と企業の森づくり協定締結 | | | バイオディーゼル燃料の取り組みを開始 |
| | 2009 | | | コープの森・社家郷山の活動方針が「保全活動推進委員会」で決定 | | | 省エネ活動の徹底によるCO ₂ 削減の取り組みを、一部の店舗で実験的に開始 |
| 10年代 | 2010 | 生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)が愛知で開催 | | | ・フードプラン20周年 ・地産地消推進のためコープスに兵庫県産品をアピールするロゴ“ひょうご発”を導入 ・飼料米を使った「穂の裏りたまご」開発 | 店舗で卵パック・透明トレイの回収スタート | ・コープ神吉を省エネのモデル店舗としてリニューアルオープン ・コープミニ御影北の店内照明すべてを実験的にLED化 ・省エネ活動の徹底によるCO ₂ 削減の取り組みを全店展開 |
| | 2011 | 東日本大震災発生 | 創立90周年を迎え、大阪北生活協同組合と合併 新生コープこうべスタート。大阪北地区が加わり、7地区体制になる | 電力不足問題に対して夏と冬に省エネの学習会を開催 | | | 夏場の節電対策を強め、年間を通じて全事業所で省エネルギー、CO ₂ 削減の実施 |
| | 2012 | 再生可能エネルギーの固定価格買取制度開始 | 「共に生きる、未来につなげる」を基本方針として、将来のあるべきコープこうべの姿を模索する「次代コープこうべづくり」プロジェクトをスタート | | | | 住吉事務所が関西広域連合エコオフィス大賞「節電の励行部門賞」を受賞 |

| | 社会の動き | コープこうべの考え方と体制づくり | くらしの見直し活動や地域での活動 | 商品開発・普及、包材削減の取り組み | リサイクルの取り組み | 事業活動から発生する環境負荷削減の取り組み | |
|------|-------|--|----------------------------------|---|---|---|---|
| 10年代 | 2013 | コープこうべのエネルギー政策を策定 | シンポジウム「『コープの森・社家郷山』の魅力は高まったか?」開催 | | アルミ付紙パックの回収スタート | <ul style="list-style-type: none"> コープ武庫之荘が省エネ型店舗としてリニューアルオープン 鳴尾浜配送センターで太陽光発電事業を開始 | |
| | 2014 | | | | <ul style="list-style-type: none"> 子会社の株式会社あいのサポートで店頭回収のペットボトルのプレス作業開始 玉津リサイクルセンター稼働（宅配の商品情報紙「めーむ」の圧縮作業を開始） | 雑がみの分別回収を全店展開 | |
| | 2015 | <ul style="list-style-type: none"> SDGs採択 パリ協定採択 | | <ul style="list-style-type: none"> 第3回食と農林漁業の食育優良活動表彰「農林水産大臣賞（企業部門）」を受賞 「おおさか環境賞」の準大賞を受賞 コープの森・社家郷山が環境省「生物多様性保全上重要な里地里山」（500箇所）に選定 みんなの牧♥里プロジェクトの取り組み開始 | | <ul style="list-style-type: none"> ペットボトルのキャップの回収開始 宅配返品商品のフードバンク関西への提供開始 | 再生可能エネルギーを利用する電力供給事業を開始（コープこうべの42事業所に電力供給） |
| | 2016 | <ul style="list-style-type: none"> 電力小売全面自由化 熊本地震発生 | | | | 玉津リサイクルセンターで、宅配の商品配達用ポリ袋の圧縮作業を開始 | 再生可能エネルギーを利用する電力供給事業を拡大（コープこうべの88事業所に電力供給） |
| | 2017 | | | 店舗でのフードドライブを初めて実施 | エシカル消費の推進をスタート | 鳴尾浜リサイクルセンター稼働 | <ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギー電力を含む「コープでんき」を組合員に供給する電力小売事業を開始 協同購入センター伊丹がスマートKCとして稼働 |
| | 2018 | <ul style="list-style-type: none"> 大阪北部地震発生 西日本豪雨発生 国連気候変動枠組条約第24回締約国会議（COP24）がポーランドのカトヴィツェで開催 | 環境チャレンジ目標「エコチャレ2030」策定 | <ul style="list-style-type: none"> 大阪北地区でレジ袋の無料配布を中止 不要になった羽毛（ダウン）回収開始 期限の近い商品を購入する「てまえどり」を神戸市内店舗で実験展開 | | | <ul style="list-style-type: none"> 店舗の管理日数切れ商品をフードバンクへの提供開始 脱プラプロジェクトチームの発足 太陽光発電の「自家発電・自家消費」の事業所を拡大 |
| 20年代 | 2019 | <ul style="list-style-type: none"> プラスチック資源循環戦略を策定 G20サミットが大阪で開催 東日本で台風大雨発生 新型コロナウイルスによる感染症が発生 | プラスチック使用に関する基本方針を策定 | <ul style="list-style-type: none"> 「わたしのSDGsアクションコンテスト」として地域の未来づくりに取り組む活動を募集 フードドライブの常時受付開始 コープこうべ環境基金の助成金額・対象を拡充 「てまえどり」を全店展開 コープ西宮東など3店舗でレジ袋の無料配布を全面中止 | ラベルレスボトル飲料1本につき2円を兵庫県「生物多様性ひょうご基金」に寄付 | <ul style="list-style-type: none"> 住宅用太陽光発電の余剰電力買取サービスを開始 再生可能エネルギー100%施設を開始 エコファームでソーラーシェアリングを開始 | |
| | 2020 | レジ袋有料化義務化省令が施行 | マイバッグ運動の新たな展開「マイバッグ運動NEXT」スタート | <ul style="list-style-type: none"> 新たに4店舗で、フードドライブの常時受付開始 レジ袋の無料配布全面中止 第8回食品産業「もったいない大賞」の農林水産大臣賞受賞 第2回「わたしのSDGsアクションコンテスト」をオンラインで開催 | 再生プラスチック50%を配合したレジ袋を採用 | <ul style="list-style-type: none"> 宅配でのフードドライブを開始 羽毛布団・ダウンジャケットの回収店舗を29店舗に拡大 寄付機能付き「ペットボトル回収機」をコープ北口食彩館に設置 | 再エネ100%事業所を拡大（全59事業所） |
| | 2021 | | | <ul style="list-style-type: none"> 環境配慮型モデル店舗のコープ西宮南でオンライン見学会を開催 鳴尾浜、玉津リサイクルセンターの夏休みの親子オンライン見学会を開催 コープ龍野で地域と共催し「プラエコデー」を開催 わたしのSDGsアクションフォーラムを開催 | 海洋プラスチックの「買い物かご」を採用 | <ul style="list-style-type: none"> 洗剤やシャンプーの使用済み詰めかえパックの回収を神戸市内の33店舗で開始 東播磨地域におけるペットボトルの「ボトルtoボトル」水平リサイクルに参加協力 新たに3店舗に寄付機能付き「ペットボトル回収機」を設置 | <ul style="list-style-type: none"> 太陽光発電の「自家発電・自家消費」の事業所を拡大 「水車新田小水力発電所」からの電源調達を開始 |

| | 社会の動き | コープごうべの考え方と体制づくり | くらしの見直し活動や地域での活動 | 商品開発・普及、包材削減の取り組み | リサイクルの取り組み | 事業活動から発生する環境負荷削減の取り組み |
|------|-------|--|---|--|-------------------------------------|--|
| 20年代 | 2022 | | <ul style="list-style-type: none"> 「てまえどり」が2022年度「新語・流行語大賞」トップ10に選出 アプリ・ルームに「みんなでSDGsアクション!!」を立ち上げ投稿を募集 | 畜産ノントレイ商品の拡充 | 寄付機能付き「ペットボトル回収機」で集めた寄付金を地域の環境団体に寄贈 | 国の補助金を活用した「節電チャレンジプログラム」を実施し、組合員とともに節電に取り組む |
| | 2023 | <ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスが「5類」へ移行 記録的猛暑、夏の平均気温過去最高 石川県能登半島地震発生 | (株)コープエコファーム設立。農水省/環境省より「食品リサイクルフープ」の認定を受ける | <ul style="list-style-type: none"> 「コープの森・社家郷山」の活動が公益社団法人 国土緑化推進機構主催の令和5年度「全国育樹活動コンクール」に於いて「林野庁長官賞」を受賞 消費者庁/環境省主催の令和5年度「食品ロス削減推進表彰」に於いて、「環境事務次官賞」を受賞 「地域つながるフォーラム」を開催 | 回収したペットボトルを代替素材としてコープ商品のパッケージに使用 | <ul style="list-style-type: none"> 寄付機能付き「ペットボトル回収機」を新たに3店舗に設置。さらに集めた寄付金を地域団体へ寄付 「使用済みつめかえパック」のプラスチックリサイクルのイベントをCD神戸北町にて開催 海洋プラスチック買い物かごを2店舗に設置 |